

2018年8月1日
現勢2,805名
前月比-51名
2826名(1/1付)



発行所
東京建一組合
小平東村山支部
小平市仲町381番地
電話 042-342-2846
FAX 042-342-2848
発行人 川口 直明

建設従事者の処遇改善を

7.5賃金・単価引上げ、予算要求 － 中央総決起大会 －

今回の決起集会は荒れた天候で、会場も雨が降つたりやんだりと不安定な天気でした。そのような中、冒頭に登壇した吉田三男全建総連委員長は「賃金・単価の引き上げ、労働環境の改善、建設国保と担い手支援を予算に盛り込むために、全建総連が先頭に立ち率先していく」と呼びかけました。また、アスベスト被害の根絶についても、一日も早い解決が必要と

約4000人が集結



雨の降る中、東京駅を目指す参加者たち

7月5日(木) 全国から3791人(うち
支部からは40人)の仲間が日比谷野外音楽堂に
集結し「賃金・単価引き上げ、予算要求中央
総決起大会」を開催しました。集会に先立ち、
午前中には対都要請行動に取り組み、建設
国保への補助現行水準確保などを求める個人
請願を実施したほか、各組合の代表団が各省
庁・各政党と交渉を行いました。

来賓では、自民、立憲、国民、公明、共産、会議員が出席し、建設業が発展するための賃金・単価引き上げと処遇改善への協力、来年度予算編成に向けた支援が表明さ

閉会後は東京駅周辺までデモ行進を行い、「舊金・単価を上げろ」「建設国保を守れ」などシユプレヒコールでアピールを行いました。

土建国保を
守るたたかい

ハガキ要請行動にて協力ください

宛てとなつており、建設国保への補助金を確保するため、極めて重要な取り組みです。先日の厚労省との交渉の際に、は、担当者補助率の引き下げによる国保料の値上げを食ら止めるためにも、1人1シート（ハガキ4枚分）の協力をお願ひします。

綱『』という言葉をたくさん目にした。手書きに非常に重みを感じている」との発言もあり、この人ひとりのハガキがもたらす効果は想像以上に大きいものです。

之。厅か 用水路

例年より異常？に
早く関東甲信地主
では「6月9日」

めた声は自
治体交渉などで届ける
ことにより、賃金引き
上げ・公契約条例制定
など組合との共通認識
を広げることにつなげ
ています。

引き上げ単価行き渡らず

7・6 現場訪問行動

貴 金	回答数
14,001～16,000円	10
16,001～18,000円	5
10,001～12,000円	3
18,001～20,000円	2
10,000円以下	1
12,001～14,000円	1
20,001～22,000円	1
22,001～24,000円	1
24,001～26,000円	1
合 計	25

(別表)回答内訳	
賃金	回答数
14,001～16,000円	10
16,001～18,000円	5
10,001～12,000円	3
18,001～20,000円	2
10,000円以下	1
12,001～14,000円	1
20,001～22,000円	1
22,001～24,000円	1
24,001～26,000円	1
合計	25

暑さ指数」は温度と関連が大きく、湿度が高いと指数も上がり28℃（この数値は気温ではなく「冒さ指数」）・・・改めて紛らわしいですね・・）を超えると熱中症患者の発生率が急増するそうです。「環境庁熱中症予防情報サイト」ホームページから地域の指数が確認できます。「WBGT」注意す！

記 記
7月6日（金）、8
名の参加で現場訪問行
動を取り組みました。
今回の行動も小平市、
東村山市の両市から自
治体発注の公共工事現
場情報をもらい取り組
むことができました。

7 現場（うち6現場稼働なし）、東京都注1現場の合計11現中4現場に入場することができました。

は場発こをア27る
引き上げられた単価が行き渡っていないことが明らかになります。
現在、両市とともに「総合評価方式」を理由に公契約条例の制定には後ろ向きですが、両市が導入している総合評価方式では賃金が守られないことは明白であります。

た。あまり聞きなれない言葉ですね。「WBG」 T 」「暑さ指数」だうです。

この「暑さ指数」、気温・湿度・輻射熱（地や建物・体から出る熱）の3つを取り入れた温暖の指数で、単位は「℃」で気温の「℃」と同じ単位。（同じ単位ってないね・）か紛らわしいですか

